

---

## 0062. 管理資料情報出力一元化登録

---

業務コード	業務名
UMC	管理資料情報出力一元化登録

## 1. 業務概要

管理資料情報を配信元の対象利用者コードのほかに別の利用者コードに出力する旨を登録する。

## 2. 入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

## 3. 制限事項

(1) 1利用者コードに対して登録可能な管理資料は最大200件とする。

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

(A) システムに登録されていること。

(B) 出力元利用者コードに入力された利用者コードと入力者の利用者コードが同一であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

### (3) 利用者DBチェック

①出力元利用者コード及び出力先利用者コードの管理資料情報要否表示がサービス必要となっていること。

②入力された出力情報コードが有料管理情報の場合、出力元利用者コード及び出力先利用者コードの管理資料情報要否表示が有料管理資料を含むサービス必要となっていること。

### (4) 管理資料出力一元化可能出力情報コードDBチェック

入力された出力情報コードが存在すること。

### (5) 管理資料情報複数部数出力管理DBチェック

#### (A) 登録の場合

入力された出力元利用者コードと出力情報コードの組み合わせが管理資料情報複数部数出力管理DBに存在しないこと。

#### (B) 変更の場合

入力された出力元利用者コードと出力情報コードの組み合わせが管理資料情報複数部数出力管理DBに存在するかつ、変更元への配信有無または出力先利用者コードが管理資料情報複数部数出力管理DBに登録されている情報とは異なること。

#### (C) 削除の場合

入力された出力元利用者コードと出力情報コードの組み合わせが管理資料情報複数部数出力管理DBに存在すること。

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照）

### (2) 管理資料情報複数部数出力管理DB処理

(A) 登録の場合

出力元利用者コードと出力情報コードに紐づく出力先利用者コードを登録する。

(B) 変更の場合

出力元利用者コードと出力情報コードに紐づく出力先利用者コードを変更する。

(C) 削除の場合

出力元利用者コードと出力情報コードに紐づく出力先利用者コードを削除する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
管理資料情報出力一元化登録情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。(規制時間帯は別途定めることとする)